

質問・要望	内容
質問	北陸新幹線建設整備事業には沿線地域に対する環境整備があるとのことだが、文殊地区は対象に入っているのか。入っていないのであれば今後取り組む予定はあるのか。
回答	現在の北陸新幹線建設整備事業は大部分が新幹線建設関係の予算であり、環境整備については今後本格的に取り組んでいくことになる。
再質問	具体的にどのような環境整備になるのか。
回答	まだ具体的なものはない。地元の要望を聞きながらの対応になる。
質問	国民健康保険税の資産割が固定資産税と二重（重複）課税ではないのか。自治体の判断で国民健康保険税の資産割の算定をやめることができるのではないのか。議会で否決もできたのではないのか。
回答	国民健康保険税の資産割は減らす方向できており、長い目で減らしていくべきだろう。資産割の国民健康保険特別会計への収入が一定の割合である。漸次減らしていく方向性ではないか。
質問	通学路になっている農道でも改修するには地元負担が発生している。安全で快適な生活道の整備を地元負担金なしでしてもらえないか。
回答	一般生活道路として使っているものは農道であろうがしっかり整備するよう地元から要望してほしい。
質問	まちなか住まい支援事業では、まちなかに住むと月1万円支給されるが、その目的は何か。郊外に住んでいる人がまちなかに住むと対象になるのか。
回答	最盛期に比べまちなかでの居住が少なくなってきたため、まちなかに住んで欲しいとの思いからである。

質問・要望	内容
質問	北陸新幹線の開通で並行在来線が第3セクターになり運賃が上がるのではないかと。地元の足が不便になる。市として運賃が上がらない手法を検討して欲しい。駅名の工夫などで話題にする等何らかの検討をして欲しい。
回答	市は現在検討していないのではないかと。第3セクターについては県も市も触れたがらない。
質問	江端川改修工事の進捗がおくれている（昨年が150mの整備から今年は30mの整備）。予算が無いからできないと言っているがこれでは納得がいかない。文殊保育園が認定こども園になり赤ちゃんが入ってくるが、いざという時に逃げられるのか。県がだめなら市で対応出来ないのか。
回答	河川事業の予算が以前のようにひも付きではなく一般財源化されているため、県がその調整をなかなかできない。地元がしっかり声を出さないといけない。地元の熱意が必要。
質問	議会報告会の開催で議会の改選時はどうするのか。今年度予算が成立したが、それぞれの議員が責任を自覚しているか。
回答	議会報告会のあり方については今後検討したい。前回改選時に実施しなかったのは予算審議に加わっていない議員もいるのでできなかった。
質問	5月臨時会を定例的にやっているが議長選挙を密室で行っているのではないかと。
回答	議員間ではある程度透明性が確保されており、投票にあたっては誰に投票すべきかは支援者と相談して対応している。